

明治安田DCグローバルバランスオープン(愛称:DC五穀豊穡)

◆ファンドの特色

元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象・・・国内株式、国内債券、外国株式、外国債券
- ・参考指数・・・標準的資産配分比率(当社が長期的に想定する標準的な資産配分割合)に応じて個別資産のベンチマークを組み合わせた指数
 投資対象の各ベンチマークは以下の通りです。国内株式: TOPIX(東証株価指数)、国内債券: NOMURA-BPI総合、外国株式: MSCI-KOKUSAI指数(配当込み、ヘッジなし・円換算値)、外国債券: FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)
- ・目標とする運用成果・・・信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、運用を行います。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	21,262円
純資産総額	41億円

◆分配金の実績

第17期	第18期	第19期	第20期	第21期	設定来
0円	0円	0円	0円	0円	30円

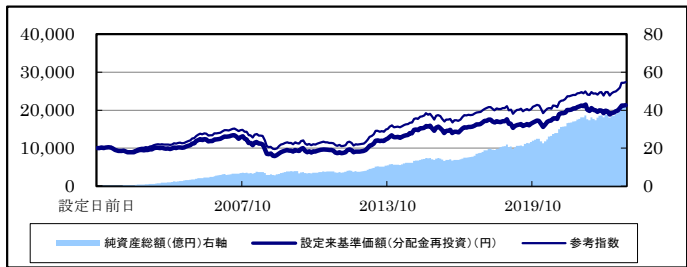
※分配金は10,000円あたりの金額(円)。分配金は増減したり、支払われないことがあります。

◆資産構成

ファンド	標準的資産配分比率	変動範囲
国内株式	38.1%	±15%
国内債券	27.2%	±15%
外国株式	19.1%	±10%
外国債券	13.9%	±10%
短期資産	1.7%	—
合計	100.0%	—

※マザーファンドへの投資を通じた純資産総額の比率です。

◆基準価額の推移グラフ



※参考指数は設定日前日(2001年11月29日)を10,000として指数化
 ※設定来基準価額(分配金再投資)は信託報酬控除後のものであり、分配金を再投資したもとして算出
 ※グラフは月末値

◆為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	—
---------	---

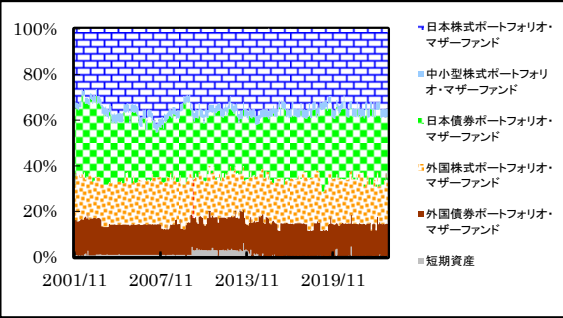
◆ファンド(分配金再投資)と参考指数の収益率とリスク(標準偏差)

	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	4.29%	9.99%	7.03%	6.14%	4.50%	6.05%	3.54%
参考指数収益率	5.39%	10.70%	10.58%	8.84%	5.93%	6.69%	4.72%
差異	-1.10%	-0.71%	-3.55%	-2.70%	-1.43%	-0.64%	-1.18%
ファンドリスク(分配金再投資)	—	—	9.06%	8.74%	9.74%	9.18%	10.11%
参考指数リスク	—	—	9.07%	7.60%	8.74%	8.34%	9.29%

※ファンドの収益率は、原則として年換算して表示しますが、1年に満たないものについては年換算していません。

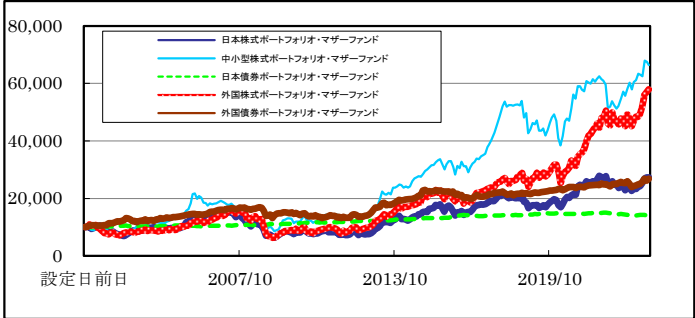
※ファンド(分配金再投資)の収益率とは、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。

◆各マザーファンド組入比率の推移



※対純資産総額
 ※グラフは月末値

◆各マザーファンド基準価額推移



※マザーファンドの基準価額は設定日前日(2001年11月29日)を10,000として指数化
 ※グラフは月末値

◆過去3カ月間のパフォーマンス分析

当ファンドと参考指数の過去3カ月間の収益率の差異は-1.10%となりました。当ファンドに組み入れております5本のマザーファンドの3カ月間の収益率は、日本株式ポートフォリオ・マザーが+7.11%、中小型株式ポートフォリオ・マザーが+6.23%、日本債券ポートフォリオ・マザーが-2.02%、外国株式ポートフォリオ・マザーが+10.73%、外国債券ポートフォリオ・マザーが+4.58%となりました。当ファンドの過去3カ月間における各資産の配分比率は6月は国内株式:38%、国内債券(含む短期資産):32%、外国株式:16%、外国債券:14%、7月は国内株式:38%、国内債券(含む短期資産):29%、外国株式:19%、外国債券:14%、8月は国内株式:38%、国内債券(含む短期資産):26%、外国株式:22%、外国債券:14%として運用を行いました。資産配分要因(7~8月の国内債券のアンダーウェイト)はプラスに寄与しましたが、個別資産要因(国内株式などの資産においてベンチマークの収益率を下回った)がマイナスに影響したことから、当ファンドと参考指数の収益率の差異はマイナスとなりました。

■当資料は、法令に基づく開示資料ではありません。■「明治安田DCグローバルバランスオープン」の受益権の募集については、委託会社は、法令の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、明治安田アセットマネジメントが信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■TOPIX(東証株価指数)、NOMURA-BPI総合、MSCI-KOKUSAI指数、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利は株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社、MSCI Inc.、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

明治安田日本株式ポートフォリオ・マザーファンド

◆ファンドの特色

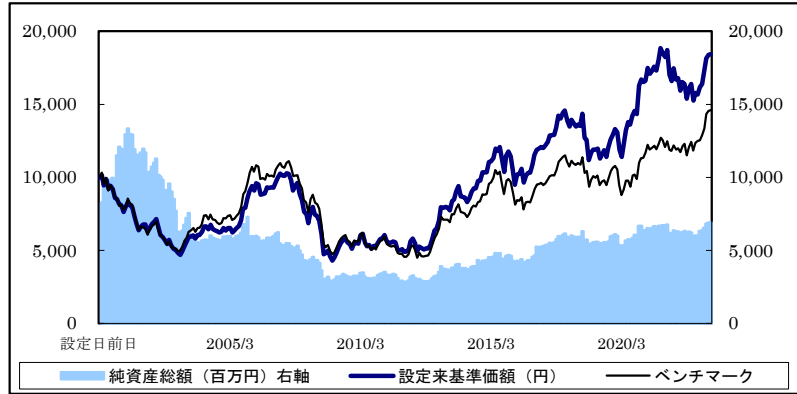
元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象 国内株式
- ・ベンチマーク TOPIX（東証株価指数）
- ・目標とする運用成果 ベンチマークを上回る運用成果を目指します

◆基準価額、純資産総額

基準価額	18,419円
純資産総額	6,907百万円

◆基準価額の推移グラフ



※ベンチマーク（TOPIX）は設定日前日（2000年4月18日）を10,000として指数化
 ※グラフは月末値

◆資産構成

株式	99.0%
株式先物	—
株式実質	99.0%
現金等	1.0%

※上記数値は純資産総額に対する比率です。

◆ファンドとベンチマークの収益率とリスク（標準偏差）

	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率	7.11%	17.50%	12.41%	9.07%	6.38%	9.06%	2.64%
ベンチマーク収益率	9.45%	16.99%	18.79%	12.95%	6.09%	7.74%	1.63%
差異	-2.34%	0.51%	-6.38%	-3.88%	0.29%	1.32%	1.01%
ファンドリスク	-----	-----	13.91%	14.72%	16.54%	15.77%	17.37%
ベンチマークリスク	-----	-----	13.58%	12.44%	15.32%	14.83%	16.91%

※ファンド、ベンチマークの収益率は原則として年換算して表示しますが、1年に満たないものについては年換算していません。

◆株式組入上位10業種

日本株式ポートフォリオ・マザー

業種	組入比率	ベンチマークのウェイト
1 電気機器	22.78%	17.31%
2 情報・通信業	13.41%	8.10%
3 医薬品	7.27%	5.13%
4 機械	7.00%	5.51%
5 化学	6.55%	5.97%
6 食料品	5.72%	3.39%
7 サービス業	5.47%	4.92%
8 輸送用機器	4.50%	8.35%
9 小売業	4.23%	4.39%
10 その他製品	4.22%	2.28%

※組入比率は純資産総額に対する比率です。

◆株式組入上位10銘柄

日本株式ポートフォリオ・マザー（組入銘柄数 65）

銘柄名	組入比率	ベンチマークのウェイト
1 ソフトバンク	4.67%	0.81%
2 ソニーグループ	4.62%	2.59%
3 東京エレクトロン	4.44%	1.38%
4 キーエンス	3.77%	1.83%
5 三菱UFJフィナンシャル・グループ	3.47%	2.16%
6 リクルートホールディングス	3.06%	1.20%
7 任天堂	2.69%	1.19%
8 第一三共	2.61%	1.13%
9 中外製薬	2.48%	0.42%
10 日立製作所	2.36%	1.44%

※組入比率は純資産総額に対する比率です。

◆過去3カ月間のパフォーマンス分析

当マザーファンドとベンチマークの過去3カ月間の収益率の差異は-2.34%でした。投資行動としては、業績動向や株価水準などを勘案して個別銘柄の組入比率の変更および銘柄入れ替えを行いました。業種別の組入状況は8月末現在で電気機器、情報・通信業、食料品などの組入比率をベンチマーク比で高く、輸送用機器、銀行業、卸売業などの組入比率を低くしました。ベンチマーク収益率との差異を分解すると業種選択効果がマイナスに影響した一方、銘柄選択効果がプラスに寄与しました。業種選択効果については鉱業、ゴム製品、化学などがプラスに寄与しましたが、輸送用機器、電気機器、銀行業などがマイナスに影響し、全体ではマイナスに影響しました。銘柄選択効果については電気機器、機械、陸運業などで組み入れた銘柄がマイナスに影響しましたが、その他製品、卸売業、小売業などで組み入れた銘柄がプラスに寄与し、全体ではプラスに寄与しました。銘柄選択効果はプラスに寄与しましたが、業種選択効果がマイナスに影響したことからファンド全体の収益率はベンチマークを下回りました。

■当資料は、法令に基づく開示資料ではありません。■「明治安田DCグローバルバランスオープン」の受益権の募集については、委託会社は、法令の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、「明治安田DCグローバルバランスオープン」の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、明治安田アセットマネジメントが信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■TOPIX（東証株価指数）に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利は株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社に帰属します。

明治安田中小型株式ポートフォリオ・マザーファンド

◆ファンドの特色

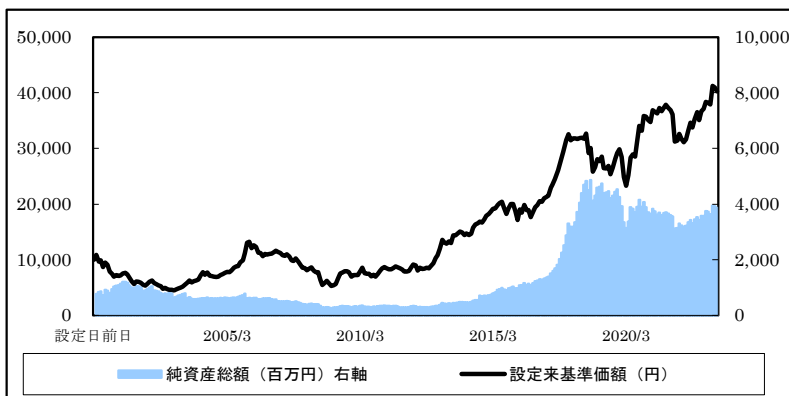
元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象 国内株式
 - ・ベンチマーク なし
 - ・目標とする運用成果 わが国の中小型株式に投資し、信託財産の成長をめざして積極的な運用を行います
- ※当ファンドのベンチマークは目論見書等に定めていません。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	40,281円
純資産総額	3,862百万円

◆基準価額の推移グラフ



※グラフは月末値

◆資産構成

株式	95.9%
プライム	75.5%
スタンダード	2.4%
グロス	18.0%
その他	—
株式先物	—
株式実質	95.9%
現金等	4.1%

※上記数値は純資産総額に対する比率です。

◆ファンドとベンチマークの収益率とリスク（標準偏差）

	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率	6.23%	8.61%	16.32%	8.99%	4.89%	11.99%	6.13%
ベンチマーク収益率	—	—	—	—	—	—	—
差異	—	—	—	—	—	—	—
ファンドリスク	—	—	12.67%	14.64%	18.69%	16.29%	19.18%
ベンチマークリスク	—	—	—	—	—	—	—

※ファンド、ベンチマークの収益率は原則として年換算して表示しますが、1年に満たないものについては年換算していません。

◆株式組入上位10業種

中小型株式ポートフォリオ・マザー

	業種	組入比率
1	情報・通信業	20.04%
2	小売業	13.32%
3	化学	8.15%
4	サービス業	7.04%
5	卸売業	6.66%
6	電気機器	5.44%
7	その他製品	5.10%
8	食料品	4.44%
9	機械	3.62%
10	建設業	3.17%

※組入比率は純資産総額に対する比率です。

◆株式組入上位10銘柄

中小型株式ポートフォリオ・マザー（組入銘柄数 77）

	銘柄名	組入比率
1	日本曹達	3.21%
2	エービーシー・マート	2.88%
3	インターネットイニシアティブ	2.36%
4	ゴールドウイン	2.29%
5	ライト工業	2.11%
6	ロート製薬	1.97%
7	バルグループホールディングス	1.92%
8	ダイワボウホールディングス	1.91%
9	サンクゼール	1.71%
10	サックスパー ホールディングス	1.71%

※組入比率は純資産総額に対する比率です。

■当資料は、法令に基づく開示資料ではありません。■「明治安田DCグローバルバランスオープン」の受益権の募集については、委託会社は、法令の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、「明治安田DCグローバルバランスオープン」の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、明治安田アセットマネジメントが信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

明治安田日本債券ポートフォリオ・マザーファンド

◆ファンドの特色

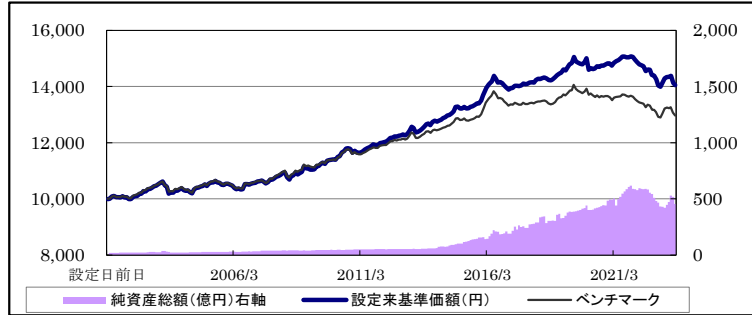
元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象国内債券
- ・ベンチマークNOMURA-BPI総合
- ・目標とする運用成果ベンチマークを上回る運用成果を目指します

◆基準価額、純資産総額

基準価額	14,054円
純資産総額	456億円

◆基準価額の推移グラフ



※ベンチマーク (NOMURA-BPI総合指数) は設定日前日 (2001年4月10日) を10,000として指数化
 ※グラフは月末値

◆資産構成

債券	98.9%
債券先物	—
債券実質	98.9%
現金等	1.1%

※上記数値は純資産総額に対する比率です。

◆ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	9.46年	10.10年
デュレーション	8.31年	8.91年
複利回り	1.23%	0.60%

※繰上償還条項が付与されている場合、最初の繰上償還可能日を基準に計算

◆ファンドとベンチマークの収益率とリスク (標準偏差)

	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率	-2.02%	-0.54%	-3.69%	-1.46%	-0.25%	1.19%	1.53%
ベンチマーク収益率	-2.00%	-0.49%	-2.62%	-1.61%	-0.65%	0.56%	1.17%
差異	-0.02%	-0.05%	-1.07%	0.15%	0.40%	0.63%	0.36%
ファンドリスク	-----	-----	3.17%	2.20%	2.48%	2.17%	2.07%
ベンチマークリスク	-----	-----	3.10%	2.10%	2.17%	2.00%	1.96%

※ファンド、ベンチマークの収益率は、原則として年換算して表示しますが、1年に満たないものについては年換算していません。

◆公社債種別構成比

種別	組入比率
国債	40.50%
政保債	—
地方債	—
金融債	—
事業債等	58.36%

※組入比率は純資産総額に対する比率です。

◆公社債組入上位10銘柄

	銘柄名	組入比率	残存年数
1	第451回利付国債2年	8.69%	1.92年
2	第2回ヒューリック無担保社債 (劣後特約付)	4.62%	1.84年
3	第10回みずほフィナンシャルグループ無担保永久社債 (劣後特約付)	4.37%	5.29年
4	第3回野村ホールディングス無担保永久社債 (劣後特約付)	4.32%	2.87年
5	第185回利付国債20年	3.35%	19.80年
6	第1回住友化学無担保社債 (劣後特約付)	2.93%	6.28年
7	第360回利付国債10年	2.77%	7.05年
8	第18回光通信無担保社債	2.74%	9.56年
9	第9回ビー・ビー・シー・イー・エス・エー門外社債 (劣後特約付)	2.73%	3.30年
10	第160回利付国債5年	2.63%	4.80年

※組入比率は純資産総額に対する比率です。
 ※残存年数は、繰上償還条項が付与されている場合、最初の繰上償還可能日を基準に計算

◆公社債残存年数別構成比

残存年数	組入比率
1年未満	4.82%
1~3年	25.73%
3~7年	22.85%
7~10年	15.52%
10年以上	29.94%

※組入比率は純資産総額に対する比率です。
 ※繰上償還条項が付与されている場合、最初の繰上償還可能日を基準に計算

◆過去3カ月間のパフォーマンス分析

当マザーファンドとベンチマークの過去3カ月間の収益率の差異は-0.02%となりました。6月~8月の投資行動を戦略別に説明します。ベンチマークに対し、デュレーション (投資元本の平均回収期間) は機動的に調整しつつ6月末は長期化、7月末はほぼ中立、8月末は短期化としました。保有債券の年限別構成は年限間の割高・割安に着目したポートフォリオ構成としました。種別選択は事業債・円建外債などをオーバーウェイトとしました。パフォーマンスについては、プラス要因として種別選択 (6月~8月) などが、マイナス要因として金利選択 (7月)、銘柄選択 (6月~7月) などが挙げられます。

■当資料は、法令に基づく開示資料ではありません。■「明治安田DCグローバルバランスオープン」の受益権の募集については、委託会社は、法令の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、「明治安田DCグローバルバランスオープン」の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等 (外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。) に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、明治安田アセットマネジメントが信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■NOMURA-BPI総合に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

明治安田外国株式ポートフォリオ・マザーファンド

◆ファンドの特色

元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象 …… 外国株式
- ・ベンチマーク …… MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、ヘッジなし・円換算値）
- ・目標とする運用成果 …… ベンチマークを上回る運用成果を目指します

◆基準価額、純資産総額

基準価額	51,290円
純資産総額	344億円

◆資産構成

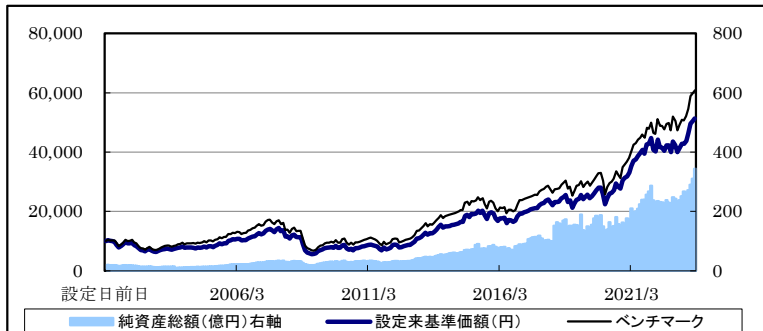
株式	77.5%
株式先物	21.6%
株式実質	99.1%
現金等	0.9%

※上記数値は純資産総額に対する比率です。

◆為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	—
---------	---

◆基準価額の推移グラフ



※ベンチマーク（MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、円換算値））は設定日前日（2001年4月10日）を10,000として指数化
 ※グラフは月末値

◆ファンドとベンチマークの収益率とリスク（標準偏差）

	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率	10.73%	19.52%	21.36%	20.37%	15.55%	15.04%	7.57%
ベンチマーク収益率	11.51%	19.47%	22.00%	21.95%	15.47%	14.62%	8.39%
差異	-0.78%	0.05%	-0.64%	-1.58%	0.08%	0.42%	-0.82%
ファンドリスク	-----	-----	15.82%	15.92%	18.11%	16.50%	18.91%
ベンチマークリスク	-----	-----	16.63%	15.72%	18.20%	16.51%	18.86%

※ファンド、ベンチマークの収益率は、原則として年換算して表示しますが、1年に満たないものについては年換算していません。

◆株式国別配分上位

国	組入比率
1 アメリカ	58.56%
2 フランス	4.85%
3 スイス	2.77%
4 オランダ	1.85%
5 カナダ	1.68%
6 イギリス	1.51%
7 オーストラリア	1.20%
8 スウェーデン	1.10%
9 ドイツ	1.04%
10 アイルランド	0.78%

※組入比率は純資産総額に対する比率です。香港上場の香港株および中国株の国は「香港・中国」としています。

◆株式組入上位10業種

業種	組入比率
1 ソフトウェア・サービス	7.63%
2 金融サービス	7.17%
3 資本財	6.59%
4 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	6.23%
5 半導体・半導体製造装置	5.67%
6 テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.35%
7 メディア・娯楽	5.20%
8 エネルギー	3.63%
9 ヘルスケア機器・サービス	3.46%
10 素材	3.35%

※組入比率は純資産総額に対する比率です。

◆株式組入上位10銘柄

(組入総銘柄数 115)

銘柄名	組入比率	国
1 MICROSOFT CORP	5.24%	アメリカ
2 APPLE INC	4.40%	アメリカ
3 ALPHABET INC-CL A	3.53%	アメリカ
4 NVIDIA CORP	3.05%	アメリカ
5 AMAZON.COM INC	1.94%	アメリカ
6 ASML HOLDING NV	1.74%	オランダ
7 VISA INC-CLASS A SHARES	1.64%	アメリカ
8 UNITEDHEALTH GROUP INC	1.56%	アメリカ
9 EOG RESOURCES INC	1.28%	アメリカ
10 BOOKING HOLDINGS INC	1.17%	アメリカ

※組入比率は純資産総額に対する比率です。

◆過去3カ月間のパフォーマンス分析

当マザーファンドとベンチマークの過去3カ月間の収益率の差異は-0.78%となりました。収益率の差異を国選択効果、銘柄選択効果に分けると、両効果ともマイナスに影響しました。国選択効果については、ベンチマークの構成比率に対するイギリスのアンダーウェイトなどがプラスに寄与しましたが、オランダのオーバーウェイトなどがマイナスに影響した結果、国選択効果全体ではマイナスとなりました。銘柄選択効果については、カナダ（銘柄名：サンコアエナジー、業種：エネルギー）などで組み入れた銘柄がプラスに寄与しましたが、アメリカ（銘柄名：マイクロソフト、業種：ソフトウェア・サービス）、オランダ（銘柄名：ASMLホールディングス、業種：半導体・半導体製造装置）などで組み入れた銘柄がマイナスに影響し、銘柄選択効果全体ではマイナスとなりました。国選択効果、銘柄選択効果がともにマイナスに影響したことなどから収益率の差異はマイナスとなりました。

■当資料は、法令に基づく開示資料ではありません。■「明治安田DCグローバルバランスオープン」の受益権の募集については、委託会社は、法令の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、「明治安田DCグローバルバランスオープン」の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、明治安田アセットマネジメントが信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■MSCI-KOKUSAI指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。

明治安田外国債券ポートフォリオ・マザーファンド

◆ファンドの特色

元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象外国債券
- ・ベンチマーク FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
- ・目標とする運用成果ベンチマークを上回る運用成果を目指します

◆基準価額、純資産総額

基準価額	27,786円
純資産総額	213億円

◆資産構成

債券	98.5%
債券先物	—
債券実質	98.5%
現金等	1.5%

※上記数値は純資産総額に対する比率です。

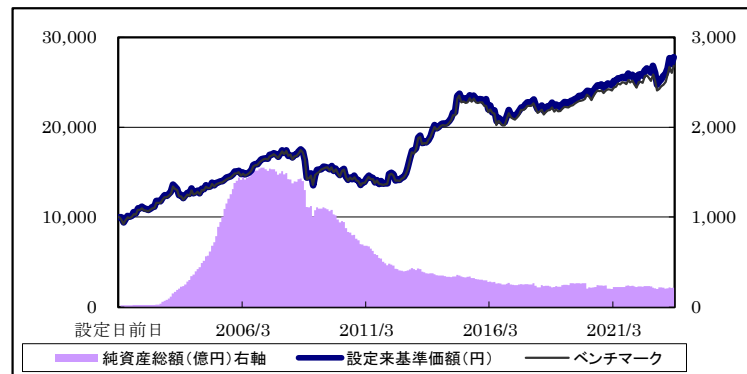
◆為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	—
---------	---

◆ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	8.99年	9.13年
デュレーション	6.79年	6.76年
複利回り	4.04%	3.95%

◆基準価額の推移グラフ



※ベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は設定日前日（2001年4月10日）を10,000として指数化
 ※グラフは月末値

◆ファンドとベンチマークの収益率とリスク（標準偏差）

	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率	4.58%	9.52%	5.49%	4.02%	4.46%	4.25%	4.66%
ベンチマーク収益率	4.28%	9.35%	5.18%	3.77%	4.12%	3.96%	4.50%
差異	0.30%	0.17%	0.31%	0.25%	0.34%	0.29%	0.16%
ファンドリスク	-----	-----	9.46%	6.51%	5.46%	6.51%	8.54%
ベンチマークリスク	-----	-----	8.99%	6.16%	5.22%	6.28%	8.44%

※ファンド、ベンチマークの収益率は、原則として年換算して表示しますが、1年に満たないものについては年換算していません。

◆公社債通貨別構成比

通貨	組入比率
1 米ドル	47.89%
2 ユーロ	32.84%
3 中国元	6.13%
4 ポンド	3.89%
5 カナダドル	2.00%
その他	5.75%

※組入比率は純資産総額に対する比率です。

◆公社債組入上位10銘柄

銘柄名	組入比率	通貨	残存年数
1 US TREASURY N/B 4% 28/6/30	9.17%	米ドル	4.83年
2 US TREASURY N/B 2.75% 27/4/30	7.72%	米ドル	3.66年
3 BUNDES OBL-180 0% 24/10/18	5.59%	ユーロ	1.13年
4 US TREASURY N/B 1.875% 41/2/15	5.48%	米ドル	17.46年
5 US TREASURY N/B 0.625% 30/5/15	4.87%	米ドル	6.70年
6 CHINA GOVT BOND 3.02% 31/5/27	4.76%	中国元	7.74年
7 US TREASURY N/B 2.75% 32/8/15	4.00%	米ドル	8.96年
8 US TREASURY N/B 2% 24/5/31	3.32%	米ドル	0.75年
9 US TREASURY N/B 2.625% 29/2/15	3.27%	米ドル	5.46年
10 QUEBEC PROVINCE 0.5% 32/1/25	3.25%	ユーロ	8.40年

※組入比率は純資産総額に対する比率です。

◆公社債残存年数別構成比

残存年数	組入比率
1年未満	11.46%
1～3年	6.98%
3～7年	41.92%
7～10年	15.72%
10年以上	22.42%

※組入比率は純資産総額に対する比率です。

◆過去3カ月間のパフォーマンス分析

当マザーファンドとベンチマークの過去3カ月間の収益率の差異は+0.30%となりました。6月～8月の投資行動を戦略別に説明します。ベンチマークに対して、デュレーションは国別には機動的に調整しつつ、ポートフォリオ全体で8月末はほぼ中立としました。通貨別配分は5月末は米ドル、メキシコペソをオーバーウェイト、ユーロ、デンマーククローネ、ニュージーランドドルをアンダーウェイトとしましたが、8月末はノルウェークローネをオーバーウェイト、ポンド、デンマーククローネ、ニュージーランドドルをアンダーウェイトとしました。パフォーマンスについては、プラス要因として銘柄選択、ベンチマークと基準価額算定時の適用為替レートの差異などが、マイナス要因として金利選択などが挙げられます。

■当資料は、法令に基づく開示資料ではありません。■「明治安田DCグローバルバランスオープン」の受益権の募集については、委託会社は、法令の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、「明治安田DCグローバルバランスオープン」の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、明治安田アセットマネジメントが信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

明治安田DCグローバルバランスオープン(愛称:DC五穀豊穰)

	リターン
設定来	113.14

<リターン実績表> 単位%

設定日2001年11月30日

	リターン
2023年 8月	0.43
2023年 7月	-0.13
2023年 6月	3.98
2023年 5月	2.89
2023年 4月	0.95
2023年 3月	1.54
2023年 2月	0.80
2023年 1月	1.97
2022年12月	-4.62
2022年11月	-0.47
2022年10月	3.52
2022年 9月	-3.67

	リターン
2020年 8月	3.05
2020年 7月	0.44
2020年 6月	1.90
2020年 5月	4.13
2020年 4月	4.42
2020年 3月	-4.75
2020年 2月	-5.01
2020年 1月	-0.60
2019年12月	1.69
2019年11月	1.67
2019年10月	2.22
2019年 9月	2.08

	リターン
2017年 8月	0.39
2017年 7月	0.27
2017年 6月	1.80
2017年 5月	1.33
2017年 4月	1.05
2017年 3月	0.04
2017年 2月	0.69
2017年 1月	-0.27
2016年12月	2.46
2016年11月	3.93
2016年10月	2.36
2016年 9月	-0.70

	リターン
2014年 8月	0.55
2014年 7月	1.43
2014年 6月	2.47
2014年 5月	1.33
2014年 4月	-1.17
2014年 3月	0.05
2014年 2月	0.39
2014年 1月	-3.98
2013年12月	2.50
2013年11月	4.03
2013年10月	1.83
2013年 9月	4.04

2022年 8月	-0.35
2022年 7月	2.33
2022年 6月	-2.20
2022年 5月	-0.46
2022年 4月	-2.60
2022年 3月	3.95
2022年 2月	-1.69
2022年 1月	-6.19
2021年12月	1.90
2021年11月	-0.71
2021年10月	1.24
2021年 9月	0.80

2019年 8月	-1.92
2019年 7月	1.47
2019年 6月	1.79
2019年 5月	-3.06
2019年 4月	0.89
2019年 3月	0.52
2019年 2月	1.82
2019年 1月	2.79
2018年12月	-6.61
2018年11月	0.40
2018年10月	-6.88
2018年 9月	2.94

2016年 8月	-0.18
2016年 7月	2.50
2016年 6月	-5.43
2016年 5月	1.75
2016年 4月	-0.25
2016年 3月	4.22
2016年 2月	-5.03
2016年 1月	-4.20
2015年12月	-1.49
2015年11月	1.12
2015年10月	5.75
2015年 9月	-3.96

2021年 8月	1.81
2021年 7月	0.09
2021年 6月	1.29
2021年 5月	0.65
2021年 4月	0.17
2021年 3月	3.54
2021年 2月	0.72
2021年 1月	-0.15
2020年12月	1.51
2020年11月	7.10
2020年10月	-1.31
2020年 9月	0.41

2018年 8月	0.01
2018年 7月	1.28
2018年 6月	-0.25
2018年 5月	-0.97
2018年 4月	2.24
2018年 3月	-1.80
2018年 2月	-3.12
2018年 1月	0.50
2017年12月	1.94
2017年11月	-0.11
2017年10月	2.85
2017年 9月	2.30

2015年 8月	-4.45
2015年 7月	1.71
2015年 6月	-1.44
2015年 5月	3.20
2015年 4月	0.88
2015年 3月	0.05
2015年 2月	3.48
2015年 1月	-1.33
2014年12月	0.81
2014年11月	6.18
2014年10月	-0.11
2014年 9月	3.20

※月末の基準価額にて算出

※リターンは月次の騰落率を掲載

※基準価額は、分配金を再投資して算出

■当資料は、法令に基づく開示資料ではありません。■「明治安田DCグローバルバランスオープン」の受益権の募集については、委託会社は、法令の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、明治安田アセットマネジメントが信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■TOPIX(東証株価指数)、NOMURA-BPI総合、MSCI-KOKUSAI指数、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれ株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社、MSCI Inc.、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。